



一流を目指す富士中学校

学校だより

http://school.city.koshigaya.saitama.jp/fuji_j/

2022年度
令和4年度11月号
校長 土谷 昌秋
教育目標
『志に燃える』
越谷市立富士中学校

当たり前の尊さ

当たり前のことを当たり前に行う…当たり前のことだから、やったってそうほめてもらえるわけではない。でも、実は当たり前のことを当たり前にやりきることに、とても大きな価値があるし、力もある。だって、まじめにコツコツと行うことに照れがあったり、まじめに頑張ることをバカにしてしまっただけでは、当たり前のことが形にならなくなることも…。

朝出会った人に元気よく挨拶をする。

食事の時に「いただきます」「ごちそうさま」をはっきり言う。

授業の開始前には時間を守って席に着く。

人に名前を呼ばれたらきちんと返事を返す。

「ありがとう」「ごめんなさい」をきちんと言う。

どれもこれもみんな当たり前のことです。しかし、どれ一つとっても、頑張ることに照れたり、頑張ることをみっともないと思ったのでは、これらごく当たり前のことすら形にならないことだってあります。

「スポットライト症候群」という言葉があります。人に注目されていないと納得がいかない、人から絶えず賞賛の言葉を浴び続けたい…そういう人を指す言葉だそうですが、そうそう誰にもスポットライトが当たる華やかな場面ばかりが用意されているわけではありません。当たり前のことを当たり前に、コツコツとやりきることに華やかさはないかもしれませんが、でも、実はスポットライトに照らされ、華やかに活躍するその人を支えているのは、そうした地味な部分の努力の積み重ねなのです。

まじめに物事に取り組むことに照れないでください。
当たり前のことを当たり前にやることをバカにしないでください。

まじめに取り組んでいる人をバカにしたり、茶化したりしないでください。

世の中を支えているのは間違いなく、当たり前のことを当たり前にきちんと行っている、まじめな頑張りなのですから…



「頑張り」のリレー